



減り続ける介助犬に支援を、私募債を通じて寄付

南都銀行〈ナント〉SDGs 私募債を1億円発行、(特非) 兵庫介助犬協会に物品を寄付

不動産・リフォーム・広告制作・人材事業等を手がける株式会社ウィル（本社：兵庫県宝塚市、代表取締役社長 坂根 勝幸）は、2023年2月27日付けで、株式会社南都銀行（取締役頭取 橋本 隆史）を受託先とする「〈ナント〉SDGs 私募債」を発行いたしましたのでお知らせいたします。事業資金の調達とともに、実働頭数が減り続ける介助犬の育成を支援するため、(特非) 兵庫介助犬協会へ私募債を通じて物品の寄付を実施します。

■当社が介助犬支援を行う背景

兵庫県宝塚市を拠点とし事業を行ってきた当社は、阪神淡路大震災や平成不況の中で創業し、皆様に支えていただきながら事業に勤しみ現在に至ります。本業以外で何か社会に恩返しをしようと考えていたところ、2003年5月、介助犬の誕生を扱ったテレビドラマに出逢いました。宝塚が舞台となった番組中には、私たちの日常にある風景が次々と現れ、その中で頑張る主人公（現在、日本介助犬使用者の会会長 木村佳友氏がモデル）と、これまで頑張ってきた自分たちとが重なり共感を覚え、介助犬支援活動を起こすに至りました。

支援の例としては、「契約募金」（当社が顧客から受領する手数料の一部を自動的に募金する制度、これまで累計約1,500万円を寄付）や「チャリティーフリーマーケットの開催」、「介助犬支援自動販売機の設置」等を行っております。

(特非) 日本補助犬情報センターによると、日本では潜在的な介助犬希望者が約15,000人いると推定されていますが、実働している介助犬の数は2022年10月時点で53頭と、圧倒的に実働頭数が足りていません。当社は一企業市民として、引き続き支援活動を行っていく所存です。

■社債の概要

名称	〈ナント〉SDGs 私募債
期間／発行総額	5年／1億円
内容	一定の財務条件を満たした企業が無担保で発行する社債で、起債額の0.2%相当の範囲で物品を購入・寄贈



▲当社オリジナルの
介助犬応援マーク

【株式会社ウィル 概要】

■創業／1993年10月1日 ■資本金／284,350,850 円 ■代表者／代表取締役社長 坂根 勝幸 ■社員数／282名（2022.6.30 現在）

※グループ全体 ■事業内容／○流通事業 ○リフォーム事業 ○リノベーション事業 ○家具事業 ○開発分譲事業 ○賃貸事業 ○不動産取引派生事業 ○その他の事業 ■店舗／全20店舗（関西10店舗・中部6店舗・東京圏3店舗）

【この資料に関するお問い合わせ】



株式会社ウィル

株式会社ウィル IR担当

TEL／0797-74-7272 Email／ir@wills.co.jp